

高知県感染症発生動向調査（月報）

2017年2月

高知県感染症情報センター
 高知県衛生研究所
 TEL:088-821-4961 FAX:088-825-2869
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/130120/>
 E-mail : 130120@ken.pref.kochi.lg.jp

全国情報

第5週(1月30日～)から第8週(～2月26日)までの4週間に報告の多かった疾患は表1のとおりである。全国における2月の上位6疾患の合計は144.36で1月の133.31に比べて増加した。増加の主因は12月に流行が始まり、本格的な流行期に入ったインフルエンザの増加である。1位はインフルエンザで107.50と1月の93.90と比べて増加した。2位が感染性胃腸炎で21.53(同2位25.15)と減少した。3位がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で9.45(同3位6.67)と増加した。4位が流行性耳下腺炎で2.46(同4位2.86)とわずかに減少、5位が流行性角結膜炎で1.76(同6位2.21)、6位がマイコプラズマ肺炎で1.66(同5位2.52)と減少した。

表1 各週定点当たり報告数（全国）

No	疾病名	週	5週	6週	7週	8週	計
1	インフルエンザ		38.14	28.57	23.92	16.87	107.50
2	感染性胃腸炎		5.80	5.01	5.42	5.30	21.53
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.32	2.17	2.50	2.46	9.45
4	流行性耳下腺炎		0.66	0.53	0.64	0.63	2.46
5	流行性角結膜炎		0.47	0.41	0.44	0.44	1.76
6	マイコプラズマ肺炎		0.49	0.42	0.38	0.37	1.66

県内情報

1. 全国との対比（定点当たり報告数）

高知県の2月の上位6疾患の合計は189.25と1月の133.98と比べ増加し、全国よりも多かった(表2)。増加の主たる原因はインフルエンザの増加である。2016/17シーズンは本県でA香港H3が44件、AH1pdm09が5件検出されており、全国の流行株の比率と同様である。1月以降にB/Victoriaが3件、B/Yamagataが1件検出され、今後は春先にかけて、これらB型の増加がみこまれる。

1位はインフルエンザで149.92と1月の93.15と比べて、1.6倍に増加し、本県は全国よりも始まりが遅かったが全国を上回り、本格的で大きな流行になった。2月は、インフルエンザは多い数字で推移したものの、第5週から第8週にかけて週ごとに徐々に減少し、A型インフルエンザはピーク期を過ぎたと思われる。2位は感染性胃腸炎で24.91(同2位27.83)と減少したが、全国よりも多かった。3位がA群溶血性レンサ球菌咽頭炎で10.07(同3位5.36)と増加し、全国と同等だった。4位はRSウイルス感染症で2.03(同4位2.73)と減少したが、全国よりも多かった。5位はマイコプラズマ肺炎で1.26(同5位2.51)と減少し、全国よりも少なかった。6位は咽頭結膜熱で1.06(同11位0.48)と増加したが、全国よりも少なかった。

表2 各週定点当たり報告数（高知県）

No	疾病名	週	5週	6週	7週	8週	計
1	インフルエンザ		50.60	41.63	33.67	24.02	149.92
2	感染性胃腸炎		7.17	6.77	6.27	4.70	24.91
3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		2.33	2.47	3.07	2.20	10.07
4	RSウイルス感染症		0.67	0.53	0.53	0.30	2.03
5	マイコプラズマ肺炎		0.25	0.63	0.13	0.25	1.26
6	咽頭結膜熱		0.23	0.27	0.33	0.23	1.06

2. 全体の傾向

麻疹、風しんの報告無し。

3. 主な疾患の発生状況

1) インフルエンザ

報告数 7,196名 (1月 4,471名)。全国では前年第34週以降に報告が増加した。本県での流行開始は遅れたものの11月になってまとまった報告があり、12月には著しく増加し流行期に入った。12月としては、過去10年間のうちで、パンデミック(新型インフルエンザ)として記憶に新しい2009年に次ぐ多い報告数であった。1月は、過去10年間では同時期として5番目の報告数であり、きわだって多い数とは言えなかった。2月としては、今年は過去10年間で最多の報告となり、また1か月間として、2015年1月、2016年3月、2009年11月に次ぐ報告数であることに加え、流行期間も長いことから大きな流行になりそうである。都道府県別でも高知県は最多の報告数であった。

広い年齢層で報告され、20歳未満が68.5%を占めていた。1月に続いて2月も県下全域で警報基準(定点当たり30以上)を超え、特に、中央西、高知市、須崎、幡多、中央東で表記の順に多く定点当たり100を超えていた。ウイルスはA香港H3が14件、AH1pdm09が2件、B/Victoriaが2件、B/Yamagataが1件検出された。

2) 咽頭結膜熱

報告数 32名 (1月 14名)。幡多、高知市、中央東から、表記の順に多く報告された。きわだって多い報告数ではないが、同時期としては過去10年で2011年に次いで2番目に多い報告数である。ウイルスは1件も検出されていない。

3) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

報告数 302名 (1月 161名)。2014年10月以降多い報告数が続き、2015年12月以降は2016年3月に至るまで、同時期として過去10年間では最大の流行となった。2016年5月はほぼ平年並み、6月は再び増加した。7月以降減少に転じたものの9月以降には再びゆるやかに増加し100台で推移し、11月-1月は平年並みの数となっていた。2月は再増加し、同時期としては過去10年間で2016年に次ぐ2番目に多い報告数となった。県下全域から報告があり、特に幡多、高知市、中央西からの報告が多い。細菌はT1とUntypableが各1件検出された。

4) 感染性胃腸炎

報告数 747名 (1月 835名)。須崎を除く県下全域で、警報基準値20を超えた報告があり、幡多、安芸、中央東、中央西、高知市、須崎の順に多く報告された。病原体としてはNorovirus GII、Astrovirusが各1件検出された。

ロタウイルスは2011年11月に任意ワクチンが導入されて2013年11月からサーベイランス調査が開始された。ロタウイルス胃腸炎は、3月に増加し、2013年11月以降では最多の患者数(101名)が報告されたが、4月は36名、5月は13名、6月以降は1~3名と減少している。本県でのワクチン接種率は乳児の4割程度で、全国よりも低いと推測されている。

5) 水痘

報告数 30名 (1月 72名)。中央西、幡多、高知市、中央東から表記の順に多く報告された。2015年からの水痘ワクチン定期化の効果で、少ない数字で推移していたが、昨年12月は155名と大幅に増加したが、1月72名、2月30名と減少した。2014年10月から始まったワクチン定期化の恩恵を受けていない5歳以上が13名(43.3%)を占めていた。ウイルスは水痘患者からの検出はないが、帯状疱疹性髄膜炎の髄液からVaricella-Zoster virusが1件検出されている。

6) 手足口病

報告数 4名 (1月 10名)。初夏に流行が始まる感染症で、2016年は例年通りの立ち上がりで、7月以降減少していたが、10月に再び増加に転じたが11月減少し終息に向かっている。高知市から報告された。ウイルスは検出されていない。

7) 伝染性紅斑

報告数 16名(1月 21名)。2015年以降、全国的に例年に比べて多い傾向で推移している。高知市、幡多、中央東から報告があり、表記の順に多かった。Parvovirus B19は検出されていない。軽症のことが多く、医療機関を訪れる機会も少なく流行状況の正確な把握が難しい側面がある。流行が続けば、成人の関節炎、貧血発作(Aplastic crisis)、流産、胎児水腫といった合併症が増加する可能性があり、注意を要する。

8) 突発性発疹

報告数 30名(1月 29名)。想定内の変動で推移している。

9) 百日咳

報告数 3名(1月 4名)。高知市から報告があった。細菌は*Bordetella pertussis*のゲノムが1件検出された。高知県では百日咳の入院例に限定した全数調査が2016年から開始されている(厚生労働省班会議研究の拠点調査)。

10) ヘルパンギーナ

報告数 1名(1月 0名)。例年6-7月から流行がみられるが、今季は、通常の流行の立ち上がり、規模ともに小さい一方で、だらだらと報告が続いたがようやく終息した。

11) 流行性耳下腺炎

報告数 30名(1月 33名)。全国的にも増加が報告され注目されている。高知県でも6月に倍増し、流行が危惧されたが、7月は半減し、以後は例年の流行レベルとなった。中央西以外から報告があり、特に須崎が多い。ウイルスは検出されていない。

12) RSウイルス感染症

報告数 61名(1月 82名)。県下全域から報告があり、特に中央西が多い。ウイルスは検出されていない。

13) 流行性角結膜炎

報告数 1名(1月 4名)。ここ3年間は一桁で推移している。

14) 細菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 0名(1月 1名)。1年に10名前後の数で推移している。乳児を対象としたHibと肺炎球菌ワクチンの定期接種がはじまって以降はこれらを原因菌とする小児例の報告はない。

15) 無菌性髄膜炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 2名(1月 0名)。昨年はEchovirus 6が6例検出されており、今年の動向に注意を要する。

16) マイコプラズマ肺炎(基幹定点の報告疾患)

報告数 10名(1月 20名)。幡多、中央東、高知市から報告された。百日咳と臨床診断された患者から2件細菌ゲノムが検出された。

基幹定点の月報疾患

17) メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症

報告数 11名(1月 13名)。例年並みの数で推移している。

18) ペニシリン耐性肺炎球菌感染症

報告数 0名(1月 0名)。2014年は計4例、2015年、2016年は各1例報告があった。

高知県における月別全数報告疾患（平成29年2月）

類型	病名	報告月		総計
		1月	2月	
2	結核	5	7	12
4	つつが虫病	1		1
	レジオネラ症		1	1
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	1
	後天性免疫不全症候群		1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	2	4
	梅毒	2	1	3
	総計	12	13	25

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

2017年

2月

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	299	1,314	2,995	951	613	1,024	7,196	4,471	5,741
小児科	咽頭結膜熱		1	12			19	32	14	10
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	23	157	25	7	88	302	161	372
	感染性胃腸炎	62	181	249	71	27	157	747	835	685
	水痘		6	13	5		6	30	72	22
	手足口病			4				4	10	5
	伝染性紅斑		3	9			4	16	21	26
	突発性発疹		3	17	4	3	3	30	29	35
	百日咳			3				3	4	12
	ヘルパンギーナ			1				1		2
	流行性耳下腺炎	2	5	8		13	2	30	33	66
	RSウイルス感染症	2	8	20	20	1	10	61	82	209
眼科	急性出血性結膜炎									
	流行性角結膜炎			1				1	4	2
STD	性器クラミジア感染症								2	1
	性器ヘルペスウイルス感染症									1
	尖圭コンジローマ								1	
	淋菌感染症									1
基幹	細菌性髄膜炎								1	
	無菌性髄膜炎			2				2		
	マイコプラズマ肺炎		3	4			3	10	20	21
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								2	7
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)		1	2				3	3	49
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1		9			1	11	13	33
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
計	368	1,548	3,506	1,076	664	1,317	8,479	5,778	7,300	
前月	351	1,150	2,346	613	307	1,011				
前年同月	156	1,528	3,132	765	720	999				
小児科定点数	2	7	11	3	2	5				

高知県感染症情報 月報(65定点医療機関)

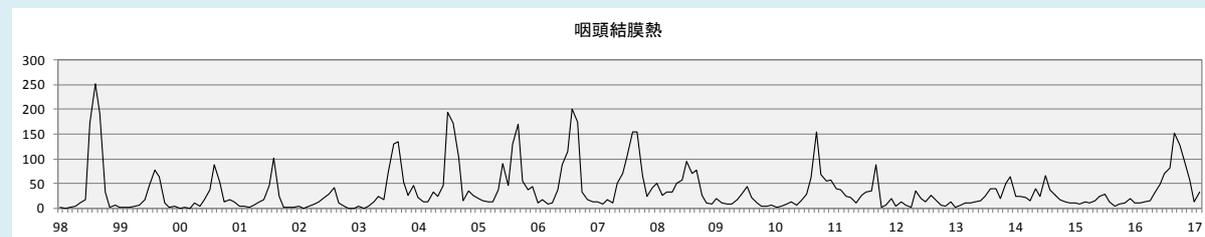
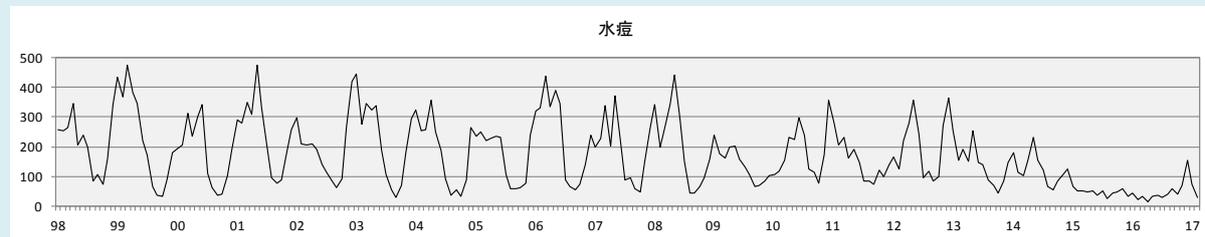
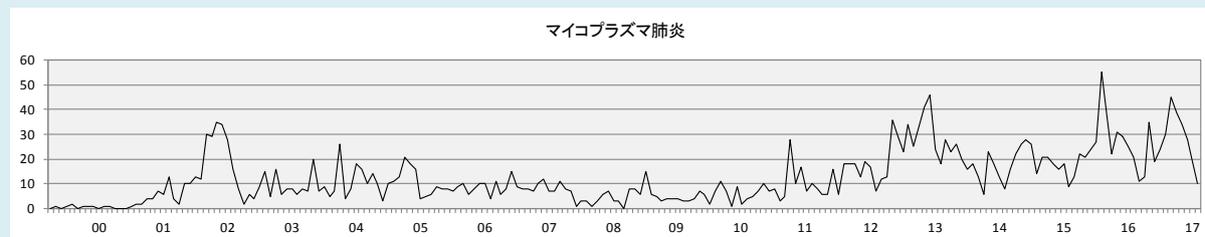
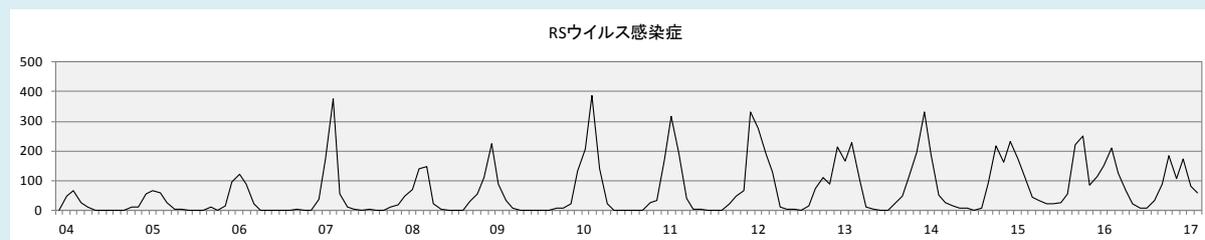
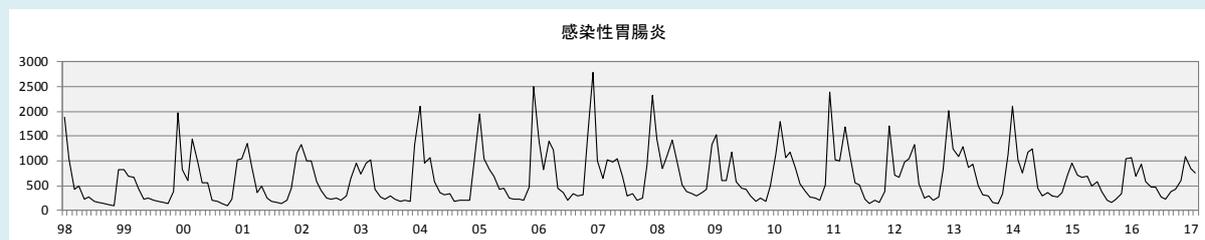
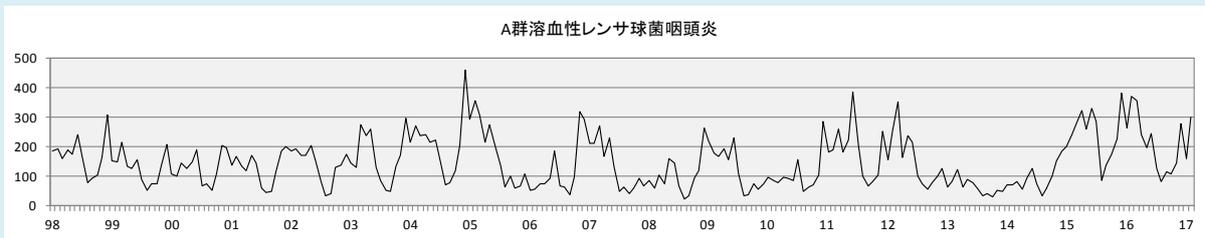
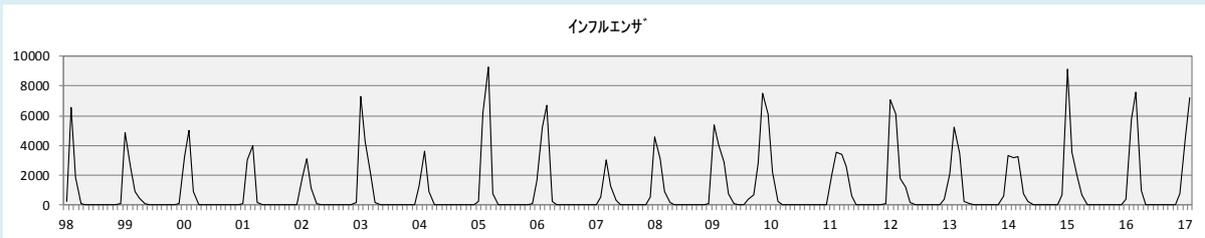
2017年

2月

定点当たりの人数

定点名	疾病名	保健所						計	前月	前年同月
		安芸	中央東	高知市	中央西	須崎	幡多			
内科・小児科	インフルエンザ	74.75	119.46	187.19	190.20	153.25	128.02	149.92	93.15	119.60
小児科	咽頭結膜熱		0.14	1.09			3.80	1.06	0.48	0.34
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.00	3.29	14.27	8.33	3.50	17.60	10.07	5.36	12.40
	感染性胃腸炎	31.00	25.85	22.63	23.67	13.50	31.40	24.91	27.83	22.83
	水痘		0.85	1.17	1.67		1.20	0.99	2.40	0.73
	手足口病			0.36				0.13	0.33	0.17
	伝染性紅斑		0.42	0.81			0.80	0.53	0.70	0.87
	突発性発疹		0.43	1.54	1.32	1.50	0.60	1.01	0.96	1.17
	百日咳			0.27				0.10	0.13	0.39
	ヘルパンギーナ			0.09				0.03		0.07
	流行性耳下腺炎	1.00	0.72	0.72		6.50	0.40	1.00	1.10	2.21
	RSウイルス感染症	1.00	1.14	1.82	6.66	0.50	2.00	2.03	2.73	6.97
	眼科	急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎				1.00				0.33	1.33	0.66
STD	性器クラミジア感染症								0.33	0.17
	性器ヘルペスウイルス感染症									0.17
	尖圭コンジローマ								0.17	
	淋菌感染症									0.17
基幹	細菌性髄膜炎								0.13	
	無菌性髄膜炎			0.40				0.25		
	マイコプラズマ肺炎		3.00	0.80			3.00	1.26	2.51	2.63
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)								0.26	0.89
	感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)		1.00	0.40				0.39	0.38	6.14
	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1.00		1.80			1.00	1.38	1.63	4.13
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症									
	薬剤耐性緑膿菌感染症									
小児科定点分計		108.75	152.30	231.96	231.85	178.75	185.82	191.78	135.17	167.75
前月		104.75	118.11	159.01	139.92	98.00	140.51			
前年同月		47.25	154.52	208.12	175.80	199.50	139.14			

注目される疾患別月別推移



高知県感染症情報(月報)

平成29年2月

検査情報

ウイルス, 細菌の分離状況

2月はウイルス57件、細菌11件の搬入があり、そのうちウイルス27件、細菌5件の病原体を検出し、また、平成29年1月に搬入された検体でウイルス11件、細菌2件を検出した。検出ウイルスの内訳は、Astro virus NT 1件、Cytomegalo virus 1件、Human herpes virus 6 1件、Human herpes virus 7 2件、human metapneumovirus 1件、Influenza virus A H1pdm09 2件、Influenza virus A H3 NT 18件、Influenza virus B/Victoria 3件、Influenza virus B/Yamagata 1件、Norovirus GII NT 6件、Respiratory syncytial virus A 1件、Varicella-zoster virus 1件、また、細菌の内訳は、*Bordetella pertussis* 1件、*Mycoplasma pneumoniae* 4件、*Streptococcus pyogenes T1* 1件、*Streptococcus pyogenes Untypable* 1件であった。

ウイルス, 細菌の分離状況

No	年齢	性別	臨床診断名	臨床症状	検査材料名	採取日	ウイルス、細菌の検出
1	10ヶ月	男	不明発疹症	41℃,嘔吐,咳嗽,	ぬぐい液	1/12	Cytomegalovirus Human herpes virus 6
2	10	女	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	1/25	Influenza virus A H3 NT
3	8	女	インフルエンザ		ぬぐい液	1/27	Influenza virus A H3 NT Influenza virus B/Victoria
4	14	男	感染性胃腸炎	41℃,嘔吐,嘔気,腹痛,	ふん便	1/27	Norovirus GII NT
5	6	女	感染性胃腸炎	40℃,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/28	Norovirus GII NT
6	4	女	感染性胃腸炎	下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/28	Norovirus GII NT
7	2	女	—	38℃,発疹,	ぬぐい液	1/30	Human herpes virus 7
8	31	女	インフルエンザ	41℃,肺炎,	鼻咽腔ぬぐい液	1/30	Influenza virus A H3 NT
9	64	女	インフルエンザ	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/30	Influenza virus A H3 NT
10	10	女	インフルエンザ	39℃,下痢,腹痛,咳嗽,関節痛,	ぬぐい液	1/30	Influenza virus A H3 NT
11	8	女	感染性胃腸炎	37℃,下痢,嘔吐,嘔気,	ふん便	1/30	Norovirus GII NT
12	3	女	百日咳	37℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/30	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
13	12	男	インフルエンザ	39℃,	ぬぐい液	1/31	Influenza virus A H3 NT
14	3	男	感染性胃腸炎	下痢,腹痛,	ふん便	1/31	Astrovirus NT
15	5	男	百日咳	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	1/31	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
16	4	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,関節痛,	ぬぐい液	2/1	Influenza virus A H1pdm09
17	54	女	インフルエンザ	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	2/1	Influenza virus A H3 NT
18	18	男	無菌性髄膜炎	39℃,嘔吐,嘔気,	髄液	2/1	Varicella-zoster virus
19	10	男	感染性胃腸炎	39℃,下痢,	ふん便	2/2	Norovirus GII NT
20	10	男	インフルエンザ	38℃,	ぬぐい液	2/3	Influenza virus A H3 NT
21	9	女	インフルエンザ	38℃,	ぬぐい液	2/6	Influenza virus A H3 NT
22	4	男	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	2/7	Influenza virus B/Victoria
23	5	女	インフルエンザ様疾患	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	2/7	Influenza virus A H1pdm09
24	3	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	38℃,咳嗽,発疹,	ぬぐい液	2/8	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>
25	9	女	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	2/8	<i>Bordetella pertussis</i>
26	44	女	インフルエンザ	37℃,上気道炎,	ぬぐい液	2/9	Influenza virus A H3 NT
27	6	女	インフルエンザ	41℃,	ぬぐい液	2/9	Influenza virus A H3 NT
28	4	女	急性扁桃炎	40℃,嘔吐,嘔気,腹痛,咳嗽,上気道炎,	ぬぐい液	2/10	Human metapneumovirus
29	2	男	消化器疾患	38℃,下痢,	ふん便	2/12	Norovirus GII NT
30	3	男	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	40℃,	ぬぐい液	2/13	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>
31	6	女	インフルエンザ	38℃,	ぬぐい液	2/13	Influenza virus A H3 NT
32	14	女	インフルエンザ	39℃,咳嗽,	ぬぐい液	2/13	Influenza virus A H3 NT
33	14	女	インフルエンザ	40℃,咳嗽,上気道炎,	ぬぐい液	2/14	Influenza virus A H3 NT
34	14	男	インフルエンザ	39℃,関節痛,	ぬぐい液	2/14	Influenza virus A H3 NT
35	7	女	インフルエンザ	40℃,	ぬぐい液	2/15	Influenza virus A H3 NT
36	9	女	インフルエンザ	39℃,筋肉痛,	ぬぐい液	2/15	Influenza virus B/Yamagata
37	5	男	伝染性紅斑疑い	37℃,発疹,	ぬぐい液	2/15	Human herpes virus 7
38	52	女	インフルエンザ	38℃,咳嗽,	ぬぐい液	2/16	Influenza virus A H3 NT
39	8	男	インフルエンザ	39℃,上気道炎,	ぬぐい液	2/16	Influenza virus B/Victoria
40	10	男	肺炎	39℃,下気道炎,肺炎,	鼻汁	2/20	Respiratory syncytial virus A
41	3	女	インフルエンザ	40℃,関節痛,	ぬぐい液	2/20	Influenza virus A H3 NT
42	9	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	2/20	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>
43	6	男	百日咳	咳嗽,	ぬぐい液	2/21	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>

病原体検出状況

臨床診断名	病原微生物	2016年												2016年 総計	2017年		2017年 総計			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2				
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	<i>Streptococcus agalactiae</i>												1				1			
	<i>Streptococcus pyogenes T1</i>	1					1										2			1
	<i>Streptococcus pyogenes T4</i>	1					2										3			
	<i>Streptococcus pyogenes TB3264</i>						1										1			
	<i>Streptococcus pyogenes Untypable</i>						1										1			1
	Epstein-Barr virus	1															1			1
計	3					4						1				8			2	
インフルエンザ	Influenza virus A H3 NT	1															8	9	22	14
	Influenza virus A H1pdm09	7	45	10	2												1	65	2	2
	Influenza virus B /Victoria	2	3		1	1												7	1	2
	Influenza virus B Yamagata	1	12	8	9	1												31		1
	Coxsackievirus A4								1									1		
	Echovirus 6							1										1		
	Human herpes virus 6				1													1		
	Human herpes virus 7								1									1		
	Respiratory syncytial virus B								1									1		
	計	11	60	19	12	2	3	1									9	117	25	19
咽頭結膜熱	Adenovirus 1											1					1	1		
	Coxsackievirus A4																1			
	Human herpes virus 6																1			
	Human herpes virus 7																1			
計																4	1			
感染性胃腸炎	Adenovirus 1																			
	Adenovirus 2				3			2											5	
	Adenovirus 4									1									1	
	Adenovirus 5															1			1	
	Adenovirus 41											1							1	
	Adenovirus NT				1					1									2	
	Astrovirus NT															1			1	
	Coxsackievirus A2															2	2	4		
	Coxsackievirus A4															1			1	
	Coxsackievirus A9															1			1	
	Coxsackievirus A14															1			1	
	Coxsackievirus B4															1			1	
	Echovirus 6							1	4										5	
	Echovirus 30											1							1	
	Epstein-Barr virus																		1	
	Human herpes virus 6									1									1	
	Norovirus GII NT	8	1	1	3			1		2	1					6	6	29	9	
	Parechovirus 3									1									1	
	Rhinovirus					1				1									2	
	Rotavirus group A G2																		4	
	Rotavirus group AG3	1																	1	
	Rotavirus group AG8	1																	1	
Rotavirus group AG9																		2		
Rotavirus group A NT			4	1														5		
Sapovirus genogroup unknown				2	2	1									6	3	14	1		
<i>Salmonella Enteritidis</i>																		1		
<i>Enteropathogenic Escherichia coli</i>	1																	1		
<i>Enteraggregative Escherichia coli O126 : H27 aggR</i>					1													1		
計	11	5	14	7	1	5	5	5	2	2	16	14	87	13	2	15				
ヘルパンギーナ	Adenovirus 41							1										1		
	Coxsackievirus A2										1	1	2					4		
	Coxsackievirus A4								1	1									2	
	Coxsackievirus A5											1						1		
	Coxsackievirus A10																	2		
	Human herpes virus 6																		1	
	Human metapneumovirus								1										1	
計			2					3	1			2	1	3	12					
手足口病	Adenovirus 3														1			1		
	Coxsackievirus A6														1			2		
	Coxsackievirus A14					1				2		1			1			5		
	Cytomegalovirus									1								1		
	Enterovirus NT						2	2	4					1				9		
	Human herpes virus 6														1			1		
	Human herpes virus 7														1			2		
	Parechovirus 3														1			1		
計					1	2	5	10				1	5	1	1	26				
流行性角結膜炎	Adenovirus 2																	1		
	計																	1		
伝染性紅斑	Human herpes virus 7																	1		
	human parvovirus B19 virus	1	1															2		
	Parechovirus 3																	1		
	Respiratory syncytial virus A				1													1		
計	1	2															2			

臨床診断名	病原微生物	2016年												2016年 総計	2017年		2017年 総計			
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		1	2				
百日咳	<i>Bordetella parapertussis</i>			1												1				
	<i>Bordetella pertussis</i>	2	5	4	4	5	8	3	4	10	6	3	1	55	2	1	3			
	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1					1	1	1			3	1	9	2	2	4		
	計	2	7	4	4	5	9	4	5	11	6	6	2	65	4	3	7			
流行性耳下腺炎	Mumps virus					1						1		2						
	計					1						1		2						
無菌性髄膜炎	Coxsackievirus B3											1		1						
	Cytomegalovirus									1				1						
	Echovirus 6						2	3	1					6						
	Echovirus 30									1				1						
	Human herpes virus 7	1							1					2						
	Mumps virus								2					2						
	Parachovirus 3								1					1						
	Parainfluenza virus 3									1				1						
	Varicella-zoster virus																	1	1	
	計	1					2	6	3	2	1		15			1	1			
マイコプラズマ肺炎	<i>Mycoplasma pneumoniae</i>		1		1				1					3						
	計		1		1				1					3						
RSウイルス感染症	Respiratory syncytial virus A									1				1						
	Respiratory syncytial virus B												2	2						
	計									1			2	3						
水痘																				
	計																			
突発性発疹	Coxsackievirus A4					1								1						
	Cytomegalovirus								1					1						
	Human herpes virus 6					2				1				3						
	計					3			1	1				5						
その他	Adenovirus 1															1		1		
	Adenovirus 2	1											2	3						
	Adenovirus 3										1			1		1		1		
	Adenovirus 41											1		1						
	<i>Bordetella pertussis</i>				1									1						
	Coxsackievirus A2															1		1		
	Coxsackievirus A4								2					2						
	Coxsackievirus A14	1												1						
	Coxsackievirus B1													1						
	Cytomegalo virus	4		4	1				1	1		1		12	3			3		
	Echovirus 6							3	1	1				5						
	Echovirus 18				1									1						
	Enterovirus NT					1	2							3						
	Epstein-Barr virus	3					2						1	6	1		1			
	Herpes simplex virus 1	1												1						
	Human herpes virus 6	2	4		1		2			2	2	1		14	1		1			
	Human herpes virus 7	3	1	2	1	1	1		1		1		1	11	2	1	3			
	Human metapneumovirus					2	1		7		2			12			1	1		
	human parvovirus B19								1					2						
	Mumps virus										1			1						
	Norovirus GI/NT											1		1				1	1	
	Parainfluenza virus 1						1							1						
	Parainfluenza virus 3					1	2			2	1			6						
	Respiratory syncytial virus A	2	4						1					7			1	1		
	Respiratory syncytial virus B	1		2									2	1	6	1		1		
	Rhinovirus	2	1	3	2	3	1	1				2	1	16	1		1			
	Rotavirus group A G2			1										1						
Sapovirus genogroup unknown													1							
	計	20	10	12	7	8	14	8	11	6	7	9	5	117	12	4	16			
	総計	49	89	49	32	28	42	35	28	25	28	37	34	470	58	32	88			

類型	病名	報告年																												総計													
		11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29																							
2	結核	131 149 163 156 192 132 128 138 129 122 12																												1452													
	計	131 149 163 156 192 132 128 138 129 122 12																												1452													
3	コレラ	1																											1	3													
	バラチフス	2																												2													
	細菌性赤痢	11	4	2		3	1	2	2																					25													
	腸チフス	1																											1	3													
	腸管出血性大腸菌感染症	11	8	18	15	2	10	9	3	25	4	19	12	3	8	3	5	2	34			191																					
	計	25	13	20	15	5	12	11	6	25	4	19	13	3	8	3	5	3	34			224																					
4	A型肝炎	3	5	3	2	4	2	1	4	1											3	1	32																				
	Q熱	1	1	2																											1	5											
	オウム病																											1	2														
	つつが虫病	9	5	2	4	5	6	7	2	5	4	2	5	8	3	3			4	1	75																						
	マラリア																											2	3														
	レジオネラ症	2																											1	3													
	日本紅斑熱	15	3	14	7	14	13	10	3	1	6	6	7	15	4	1	7	4	13			143																					
	日本脳炎	1	1	1																											1	6											
	レプトスピラ症																											1	1														
	E型肝炎																											1	2														
	デング熱																											1	7														
	重症熱性血小板減少症候群																											3	2	1			7										
		計	20	21	26	12	23	21	18	17	4	20	19	18	31	24	13	27	15	28	2			359																			
5	アメーバ赤痢	2	2	2	1	2	2	2	1											3	2	3	7	3	2			36															
	ウイルス性肝炎	11	4	3	5	2	2	3	5	5	4	3	3			3			1			54																					
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症																											7	19	21	1			48									
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1	1	4																											2	28											
	ジアルジア症	1	2	1																											1	1	7										
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1																											1	3													
	急性脳炎																											1	1	2	5	1	3	1			1	1	1	17			
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1	1	1																											1	1	3			1	3	1	14				
	後天性免疫不全症候群	2																											2	3	6	3	2	3	3	2	7	6	9	1			60
	侵襲性インフルエンザ菌感染症																											1	5	3	1			10									
	侵襲性肺炎球菌感染症																											1	4	12	16	4			37								
	水痘(入院例に限る)																											2	1			3											
	播種性クリプトコックス症																											1	1														
	髄膜炎菌性髄膜炎																											1	1														
	破傷風	3	2	2	1																											2	3	1	1	1	1			4	3	3	29
	梅毒	2	3	4	4	12	9	6	27	6	5	5	2	4	10	8	4	11	12	3			137																				
	麻しん																											5	5														
風しん																											1	1			4	9	1			16							
	計	16	14	21	15	23	20	17	39	29	25	23	14	15	29	20	40	63	72	11			506																				
新型	新型インフルエンザ	34																												34													
	計	34																												34													
動物	鳥インフルエンザ	1																												1													
	計	1																												1													
	総計	61	48	67	42	51	53	46	62	189	198	258	201	242	193	164	210	210	256	25			2576																				

類型	病名	報告月		総計
		1月	2月	
2	結核	5	7	12
4	つつが虫病	1		1
	レジオネラ症		1	1
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1		1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		1	1
	後天性免疫不全症候群		1	1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1		1
	侵襲性肺炎球菌感染症	2	2	4
	梅毒	2	1	3
	総計	12	13	25